

本校保護者 各位

令和2年4月16日

東根市立大富中学校
校長 寒河江 正人

臨時休業期間における登校日について（通知）

陽春の候 皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じ上げます。また、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大阻止のための対策については、4月9日から臨時休業措置の対応にご協力いただいておりますことに心より厚く感謝申し上げます。

現時点では、本市での感染者は確認されていないものの、国内・県内での感染が広がっており、感染症拡大阻止のために社会全体での対応が一層求められています。

また、山形県教育委員会及び東根市教育委員会からの通知を受け、生徒の健康安全の確保及び新型コロナウイルス感染症拡大阻止の観点から、別紙のとおり臨時休業の延長を実施致します。

つきましては、標記の件について、下記のとおり、登校日を設定し実施致します。

なお、新型コロナウイルス感染症については国内・県内で日々状況が変化しているため、今後必要に応じて追加的な対応をお願いすることがありますことを申し添えます。

記

1 ねらい

家庭学習の成果を見取り、評価・分析・考察し、その後の支援等へ効果的につなげる。

2 登校日

令和2年4月24日（金）、5月1日（金）、5月8日（金）

※並行して、これまでどおり、家庭訪問も実施する。（実施日は、各学年だよりを参照）

3 登校日設定に係る配慮事項

（1）時間

週1回、2時間程度とする。

（2）場所

空間・距離等を分散し、換気に努める。

3年生…武道場

2年生…教室

1年生…体育館※1年生は、昇降口にある内履きを持って、体育館入口から入ること

（3）登校時刻

登校時刻の集中による事故防止に配慮し、初日（24日）は、登校時刻を分散する。

初日（24日）には、登下校等における自転車利用に係る「交通安全教室」を実施する。

3年生…8時05分

2年生…8時05分

1年生…10時00分

5月1日と8日は、全学年、登校時刻を8時05分とする。

（3）内容

家庭学習の成果を見取ります。

家庭学習の課題及び進め方等を指示・支援します。

（4）家庭との連携

登校日と並行して、これまでどおり、各学年の教職員が定期的に家庭訪問し、家庭学習の進捗状況を確認・支援します。お子さまの学習状況等に応じて、随時ご相談ください。

令和2年4月16日

本校保護者 各位

東根市立大富中学校
校長 寒河江 正人



臨時休業期間における家庭学習の支援体制について（通知）

陽春の候 皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じ上げます。また、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大阻止のための対策については、4月9日から臨時休業措置の対応にご協力いただいておりますことに心より厚く感謝申し上げます。

現時点では、本市での感染者は確認されていないものの、国内・県内での感染が広がっており、感染症拡大阻止のために社会全体での対応が一層求められています。

また、山形県教育委員会及び東根市教育委員会からの通知を受け、生徒の健康安全の確保及び新型コロナウイルス感染症拡大阻止の観点から、別紙のとおり臨時休業の延長を実施致します。

つきましては、標記の件について、下記のとおり、家庭学習の支援体制を整備・実施致します。

なお、新型コロナウイルス感染症については国内・県内で日々状況が変化しているため、今後も必要に応じて追加的な対応をお願いすることがありますことを申し添えます。

記

1 ねらい

長期化する臨時休業及び教育活動正常化までを見越した学習支援体制を整備する。

2 支援体制

「マナビアン・サポートシステム」（大富中学校家庭学習支援体制）

3 支援方法

- (1) 1週間を1サイクルとし、家庭訪問と登校日を連動させて、生徒の家庭学習を支援する。
- (2) 月曜日と水曜日に、学年職員による家庭訪問を実施して、家庭学習を個別に支援する。
- (3) 金曜日を登校日とし、家庭学習の成果を見取り評価し、次の1週間の見通しをもたせる。

4 内容

(1) 「D-ラーニング」（大富中学校版通信教育）

- ①教科担任が作成準備した学習プリントを使って、教科書を主軸とした家庭学習を行う。
※学習効果を上げるために前年度の未指導分も含め、指導の順序配列を工夫して行う。
- ②家庭訪問時に学習プリントを配付し、次の家庭訪問で回収する。
- ③回収した学習プリントを採点・添削し、コメントを付して、次の家庭訪問時に返却する。
- ④理解を助けるツールとして、テレビ・ラジオ・インターネット上の学習コンテンツなどを
学習内容に応じた補完機能としての活用方法等を紹介する。

(2) 「ベーシックサイクル」

- ①各教科で準備したワーク等を用いて学習を進める。※登校日に順次配付します。
- ②学習した内容の理解・定着を図るために「自学ノート」を活用して整理・練習・復習する。
- ③家庭訪問時に点検・称賛・助言等を行うことで支援する。

(3) 「タイムマネジメント」

- ①起床から就寝までの「1日のスケジュールシート」に自分のプランを作成する。
- ②家庭と連携して適宜情報交換をしながら、生活リズムを整え、主体的・自律的な学習者を育てる。

5 その他

当面4月24日（金）の登校日までを試行・調整期間とし、支援体制の調整を図る。